

1人1台端末持ち帰りガイド【保護者版】

岡山市教育委員会

急激に変化する社会の中で、情報技術は私たちの生活にますます身近なものになっています。

未来を担う子どもたちには、1人1台端末（以下、端末）等のICTを学習や日常生活の中で活用できる力が必要になってきます。国のGIGAスクール構想を受け、岡山市では、平時においても端末の持ち帰りを進め、家庭学習の充実及び学校と家庭との連携向上を図っています。

なお、端末の利用については、学校でも指導を行っていますが、安全で円滑な活用のためには、ご家庭のご理解とご協力が不可欠となります。以下の事項につきまして、ご家庭でもご確認をよろしくお願いいたします。

I 持ち帰った端末の活用について

- ・ 基本的に学校から事前に指定される課題等の内容に取り組むことになりますが、家庭での活用では、より自分のペースで取り組むことができます。その点を生かし、まずは端末の操作に慣れ、学習活動の中で端末を負担なく（不慣れから慣れ）使えるようになっていくことを心がけましょう。
- ・ 活用を重ねることで、端末の良い点を実感し、そのことを自分の学習の充実につなげていきましょう。

II 端末持ち帰りにあたって、ご家庭での注意点等

1. 家庭で話し合い、利用ルールの設定・確認

- ・ 学習や学校からの指示に関係のある目的のみで使う。（参考：下の2）
- ・ 利用時間等のルールを定める。（参考：下の3）
- ・ 健康管理に気をつける。（参考：下の3）
- ・ 保管する場所を決めておく。



2. 端末・インターネットの特性と個人情報の扱い方

- ・ 第三者に端末を貸さない、第三者にアカウント（ID）、パスワードを教えない。（家族も含む。）
- ・ 本人（相手）の許可を得ることなく写真を撮ったり、録音・録画をしたりしない。
- ・ 他人を傷つけたり、嫌な思いをさせたりする行為をしない。絶対に加害者にならない。
- ・ ネット上には様々な有害サイト等があるため、被害者にならないよう強い意識をもつ。

3. 端末を使うときの健康面の注意点

- ・ 30分に1回は、20秒以上端末から目を離し、遠くを見るようにする。
- ・ 就寝1時間前からは端末の利用を控える。（睡眠前に強い光を浴びると寝つきが悪くなります。）
- ・ 明るい場所で、目を端末から30cm以上離し、背筋を伸ばすようにする。

こんな時には

○ 故障や破損した場合

→ 速やかに学校に連絡してください。修繕にかかる費用は原則、岡山市教育委員会等が負担しますが、紛失や故意の破損の場合に限り、保護者負担とする場合があります。

なお、以下の症状の時には、下記の操作を行ってみてください。

① 充電ができなくなった。

→ 端末には充電用差込口は左右2か所にありますので、もう片方（右側）で試してみてください。

② Wi-Fi につながらなくなった。

→ 端末の電源を切って、再起動してみてください。

※ ①～②について、上記の方法で改善しない場合は、学校へご連絡ください。

○ ID、パスワードを管理するうえで、保護者の支援が必要な状況がある場合

→ ID、パスワードは児童生徒本人による管理を原則としていますが、保護者の支援が必要な場合は、学校にご相談ください。

参 考

端末の安心・安全な活用のために、教育委員会で様々な設定をしています。

児童生徒が安心・安全に活用できるようにするために

- 不適切なWEB ページをブロックする
 - すべてのポップアップをブロックする
 - 危険性のあるダウンロードをブロックする
- 等の設定をしています。

ご家庭でも学校内での利用と同様の設定で使用できます。

端末の紛失、盗難時に対応するために

- 端末の紛失、盗難の時には、遠隔で端末の無効化が可能です。
 - 端末が初期化された時に、自動的に再登録する設定を行うことが可能です。
- これにより、初期化しても端末は管理者の管理下にあるため、転売防止などの対策になります。

詳細は、右の二次元バーコードから「端末の安心・安全な活用について」（文部科学省）から見るができます。



端末の利用時間等のルール及び安全な利用について知るために、

右の二次元バーコードから保護者向けリーフレットの
「保護者が知っておきたい4つのポイント」（関係省庁）
もご参照ください。



ひとりいちだいたんまつも かえ じどうせいとばん 1人1台端末持ち帰りガイド【児童生徒版】

いえ クロームブック つか やくそく
～家でChromebookを使うときの約束～

おかやましきょういくいんかい
岡山市教育委員会

Chromebook（クロームブック）は、皆さんの学びを豊かに
するためのものです。ルールを守って安全に使いましょう。

1 クロームブック かてい つか Chromebookを家庭で使ってみよう！

○ がっこう かだい と く 学校の課題に取り組んでみよう！

クロームブック つか かだい と く せんせい
Chromebookを使った課題に取り組むことができます。先生の
はなし き けいかくてき と く
話をよく聞いて、計画的に取り組みましょう。



○ じぶん し ちようせん 自分が知りたいことや、やってみたいことにも挑戦！

ふくしゅう よしゅう き い がくしゅう やくだ
復習や予習として、「お気に入り」にある学習に役立つサイ
ト（「YAHOO! きっず」や「おかやま まなびとサーチ」など）
を見てまとめたり、キーボードでの文字入力等の操作練習をし
たりするなど自分のペースで挑戦してみよう。



2 Chromebookを使うときに気をつけること

Chromebookは学習で使うためのものです。学習に活用して、自分の力を伸ばしていきましょう。なお、学習以外のことには使いません。

〈管理・使用面〉

○Chromebookを大切に扱きましょう。

○利用時間や保管・利用場所などのルールを家庭で話し合っ決めてみましょう。

○アカウントやパスワードは大切に管理しましょう。他の人に知られると悪用されることがあります。

○カメラで人を撮影するときは、必ず相手の許可をもらって撮影しましょう。

○他の人を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることはしません。

○ネット上には危険なサイトなどもあるので、気を付けましょう。

〈健康面〉

○30分に1回は、20秒以上Chromebookから目を離し、遠くを見ましょう。

○寝る前に強い光を浴びると寝つきが悪くなります。Chromebookの利用は寝る1時間前にはやめましょう。

○目をChromebookから30cm以上離し、背筋を伸ばしましょう。

Chromebookの調子が悪い時やよくわからないメッセージがでたときは、すぐに使用をやめ、保護者に伝え、学校に連絡しましょう

